

ネット認証プロテクト または USBプロテクト

## バージョンアップ手順書

本手順では、以下のプログラムをバージョンアップ  
します。

電子納品検査プログラム、建設CAD、  
写真管理

# 1. プロテクトを更新します

プログラムをバージョンアップする前に、ご利用中のプロテクトを更新します。  
下表を参考にして、作業してください。

## 注意 バージョンアップ前に、データをバックアップしてください。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別の媒体（HDD、CD、DVDなど）に保存してください。また、いかなる事由におきましても、データの破損により生じたお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

## 注意 セットアップ時の権限について

セットアップする場合は、Administratorsグループに所属しているユーザーや、「コンピューターの管理者」のユーザーでログオンする必要があります。

※ 今回「ネット認証ライセンス用のプログラム」および「LANプロテクトのライセンス管理用プログラム」が更新されています。必ず下記手順でプロテクトを更新してください。

ご利用中のプロテクト	プロテクトの更新手順
ネット認証ライセンス（占有） ネット認証ライセンス（共有）	ネット認証ライセンス「占有」「共有」の更新 ..... P.7
ネット認証ライセンス「LAN」	ネット認証ライセンス「LAN」の更新 ..... P.9
USBプロテクト「SNS-W」	USBプロテクト「SNS-W」の書き換え ..... P.11
USBプロテクト「SNS-LAN-X」	USBプロテクト「SNS-LAN-X」の書き換え ..... P.12

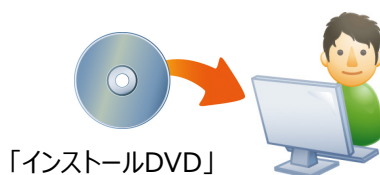
# ネット認証ライセンス「占有」「共有」の更新

ご利用中の「ネット認証ライセンス」を更新して、ライセンス情報を更新します。

※ この作業は、「建設CAD」「写真管理」を使用する場合に必要な作業です。  
電子納品検査プログラムのみ使用する場合は、必要ありません。→ P.14へ

## Step1 | ネット認証ライセンスの更新

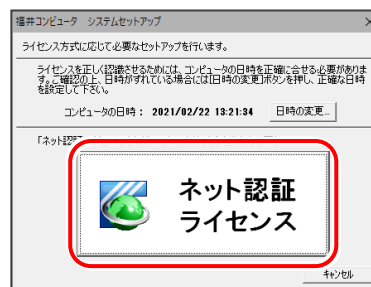
### 1. コンピューターに、「インストールDVD」をセットします。



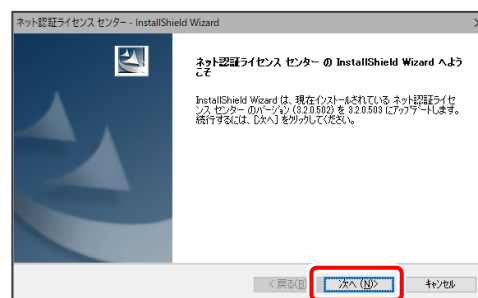
### 2. セットアップ画面を [その他インストーラー] に切り替えて、[ネット認証ライセンス] を押します。



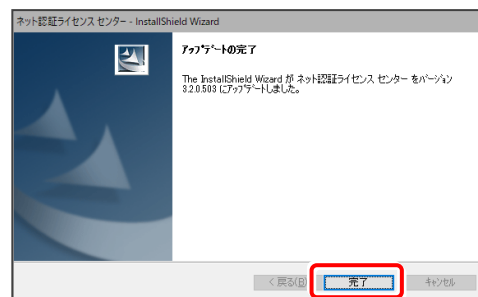
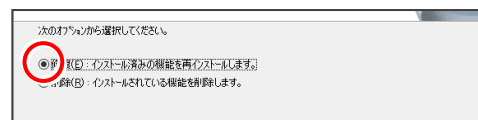
### 3. コンピューターの日時を確認し、[ネット認証ライセンス] ボタンを押します。



[次へ] ボタンを押して、ネット認証ライセンスを更新します。



[修復] と [削除] の選択画面が表示された場合は、[修復] を選択してください。

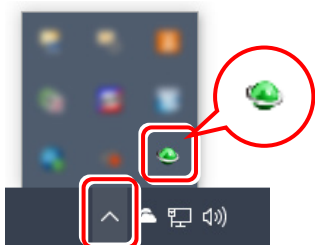


※ 再起動が必要なメッセージが表示された場合は、メッセージに従って再起動してください。

(次ページへ)

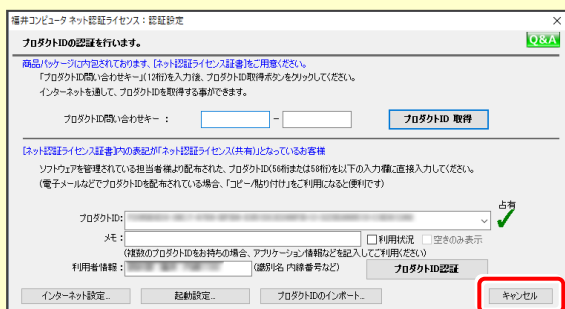
## Step2 | ライセンス情報の更新

- 画面右下のタスクバーの通知領域に表示される「ネット認証ライセンスセンター」のアイコンをクリックして、ネット認証ライセンスの設定画面を開きます。



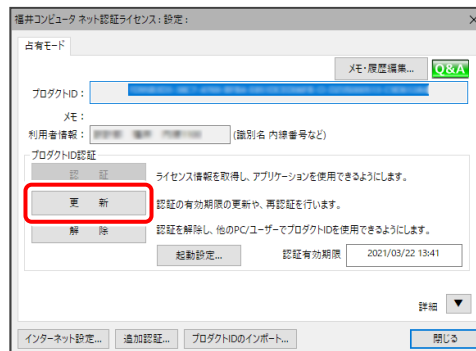
※ 上記アイコンが表示されていない場合は、  
Windows11の場合  
スタートメニューの「すべてのアプリ」  
Windows10の場合  
スタートメニュー  
から、「FukuiComputerApplication」の  
「ネット認証ライセンス センター」を起動してください。

「ネット認証ライセンス：認証設定」画面（下画面）が表示された場合はプログラムの起動時に自動的にライセンス情報が更新されますので、更新の必要はありません。  
[キャンセル] ボタンを押して画面を閉じてください。

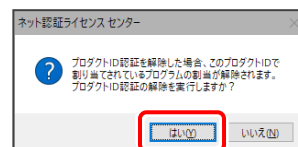
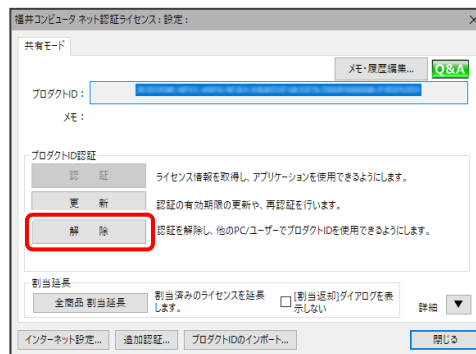


- 「ネット認証ライセンス：設定」画面が表示されます。

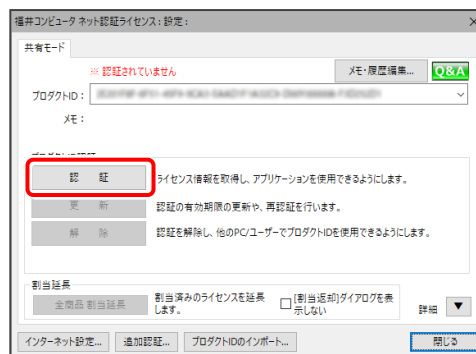
- ネット認証ライセンス「占有」の場合  
[占有モード] タブで、[更新] ボタンを押します。



- ネット認証ライセンス「共有」の場合  
[共有モード] タブで、[解除] ボタンを押します。



プロダクトIDはそのまま変更しないで、[認証] ボタンを押します。



ネット認証ライセンス「占有」「共有」の更新は完了です。

## ネット認証ライセンス「LAN」の更新

ご利用中の「ネット認証ライセンスLANサーバー（ライセンス管理プログラム）」を更新して、ライセンス情報を更新します。

- ※ 以下の点に注意して下さい。
- ・ 更新前に、全利用者のプログラムを停止する必要があります。
  - ・ サーバーのOSの再起動が必要な場合があります。

### Step1 | ネット認証LANサーバーの更新

1. ネット認証ライセンス「LAN」のサーバーに、「インストールDVD」をセットします。

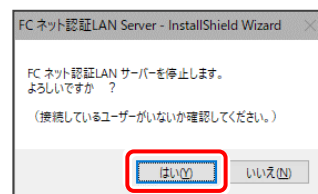


2. セットアップ画面を [その他インストーラー] に切り替えて、[ネット認証ライセンス LANモード サーバー] を押します。

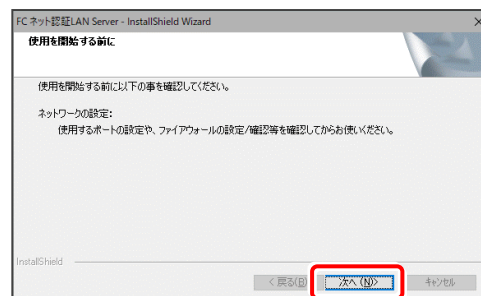
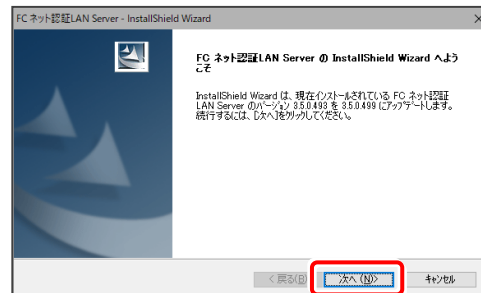


3. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーを更新します。

[修復] と [削除] の選択画面が表示された場合は、[修復] を選択してください。

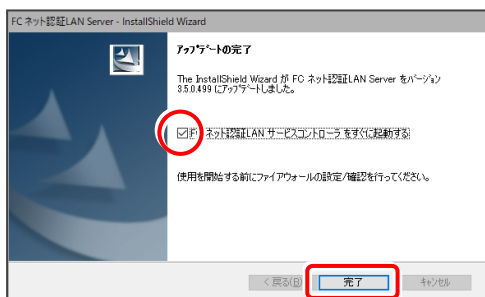


※ 表示される画面は、異なる場合があります。



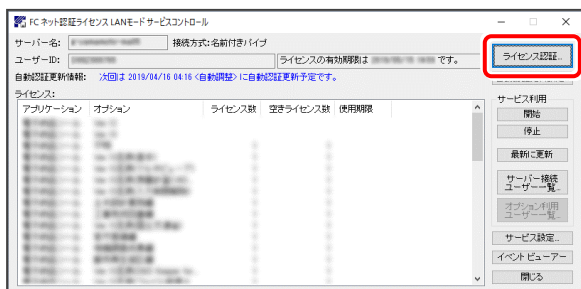
(次ページへ)

4. [FC ネット認証LAN サービスコントローラ をすぐに起動する] にチェックを付けて、[完了] を押します。



Step2 | ライセンス情報の更新 (サーバー)

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール] 画面で、[ライセンス認証] を押します。

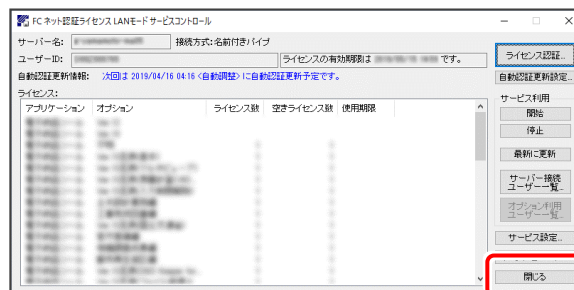


※ 上記画面が表示されていない場合は、  
**Windows11** : スタートメニューの「すべてのアプリ」  
**Windows10** : スタートメニュー  
 から、[FC ネット認証LAN Server] - [FC ネット認証LAN サービスコントローラ] を起動してください。

2. [LANモード] タブで、[更新] を押します。



3. ライセンス情報が更新されたことを確認し、[閉じる] を押します。



ネット認証ライセンス「LAN」の更新は完了です。  
 P.13 「2.プログラムを更新します」へ進み、  
 クライアントのプログラムを更新します。

## USBプロテクト「SNS-W」の書き換え

ご利用中のUSBプロテクト「SNS-W」のライセンス情報を更新します。

※ この作業は、「建設CAD」「写真管理」を使用する場合に必要な作業です。  
電子納品検査プログラムのみ使用する場合は、必要ありません。→ P.14へ

- 1.** 書き換えをおこなう USBプロテクト「SNS-W」を、  
コンピューターに1つだけ装着します。

※ **1つだけ**



- 2.** 「プロテクト書換CD」を、コンピューターにセットします。



(プロテクト書換CD)

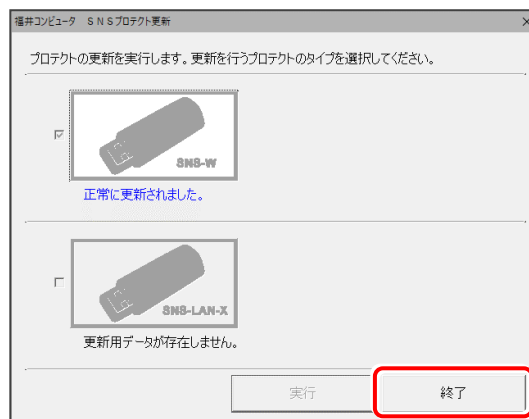
- 3.** [SNS-W] にチェックが入っている事を確認して、  
[実行] ボタンを押します。



※ 画面が表示されない場合は、「プロテクト書換CD」内の  
[Install.exe] を実行してください。

※ 複数の「USB プロテクト」をお持ちの場合は、  
プロテクトを付け替えてから、同手順を繰り返します。  
必ず1つずつ書き換えてください。

- 4.** 正常終了したら [終了] ボタンを押して画面を閉じます。



USBプロテクト「SNS-W」の書き換えは完了です。  
P.13 「2.プログラムを更新します」へ進みます。

## USBプロテクト「SNS-LAN-X」の書き換え

ご利用中の「SNS-LAN-Xサーバー」(ライセンス管理プログラム)のライセンス情報を更新します。

※ 以下の点に注意して下さい。

- ・ 書き換え前に、全利用者にプログラムの使用を停止してもらう必要があります。
- ・ サーバーのOSの再起動が必要な場合があります。

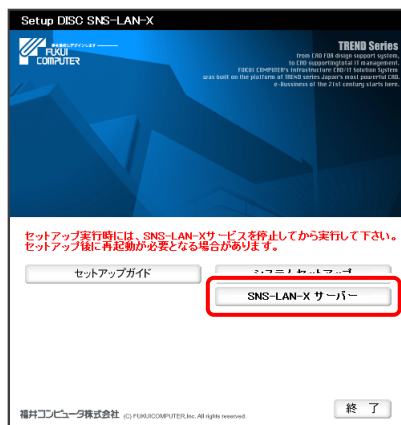
- 1.** USBプロテクト「SNS-LAN-X」を装着したサーバーに、送付された新しい「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をセットします。



**SNS-LAN-X用ライセンスCD  
【更新用】**

送付された「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」は、大切に保管してください。サーバー入れ替えなどで、SNS-LAN-Xサーバー(ライセンス管理プログラム)の新規インストールが必要になった場合は、最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」を使用して新規インストールします。最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」は、大切に保管してください。

- 2.** 「SNS-LAN-Xサーバー」ボタンを押します。



メッセージにしたがって、プログラムとライセンスを更新します。

※ 上記画面が表示されない場合は、「SNS-LAN-X用ライセンスCD」内の「Install.exe」を実行してください。

「SNS-LAN-X」で使用するポートについて「SNS-LAN-X」では、UDPの「5093」ポートを使用して通信を行います。

USBプロテクト「SNS-LAN-X」の書き換えは完了です。  
[P.13 「2.プログラムを更新します」](#)へ進みます。



## 2. プログラムを更新します

コンピューターにインストールされているプログラムを、最新のプログラムに更新します。

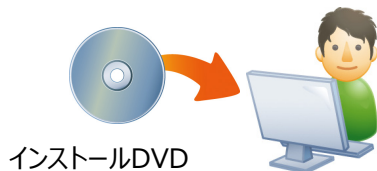
下表を参考にして、作業してください。

※ お客様の入力したデータが削除されたり、各種設定ファイルが更新されることはありません。

プログラムの更新手順	
電子納品検査プログラムの更新 .....	P.14
建設CADの更新 .....	P.18
写真管理の更新 .....	P.20

# 電子納品検査プログラムの更新

1. プログラムを更新するコンピューターに、「インストールDVD」をセットします。

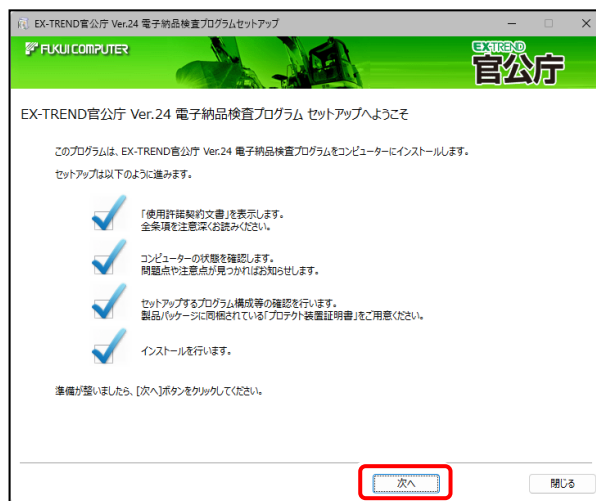


2. セットアップ画面で、「電子納品検査プログラム」ボタンを押します。

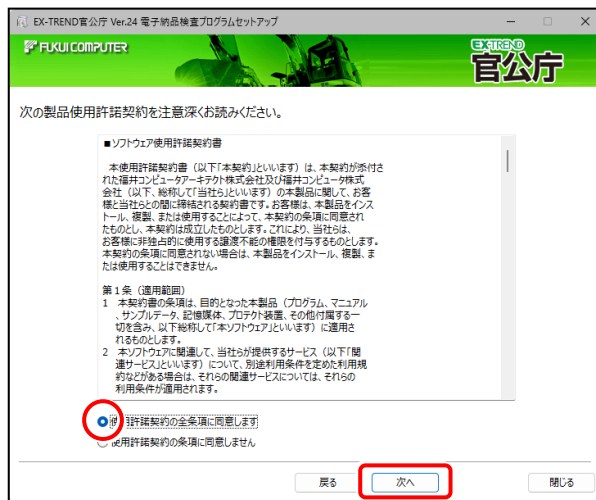


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [INSTALL.EXE] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、インストールを行います。



[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択して、「次へ」ボタンを押します。



(次ページへ続く)

コンピューターの時計を確認します。  
時刻がずれている場合は、[訂正] で修正します。



[プロテクトの種類]を確認します。  
使用する[プロテクトの種類]を変更する場合は、プロテクトの画像をクリックして表示される一覧から、変更後のプロテクトを選択してください。  
(下画面は SNS-W の場合)



※ プロテクトの種類は、同梱の「お客様控（構成表）兼プロテクト装置保証書」に記載されています。

お客様控（構成表）兼プロテクト装置保証書

出荷プロテクト ○○○○

内容を確認して、[次へ] を押します。



※ コンピューターの時計が正しくないと、プロテクトが正常に動作しません。

その他のオプションを設定し、[次へ] を押します。  
(初期値は、旧バージョンでの設定です。)



#### 【作業フォルダー】

電子納品検査プログラムが、作業用に使用するフォルダーです。運用上で、作業用のフォルダーが指定されている場合は、変更してください。

#### 【共通プログラム】

アンテナハウスPDFドライバーとは、PDFを作成する仮想プリンタドライバです。チェックボックスをオンにすると、同時にインストールされます。

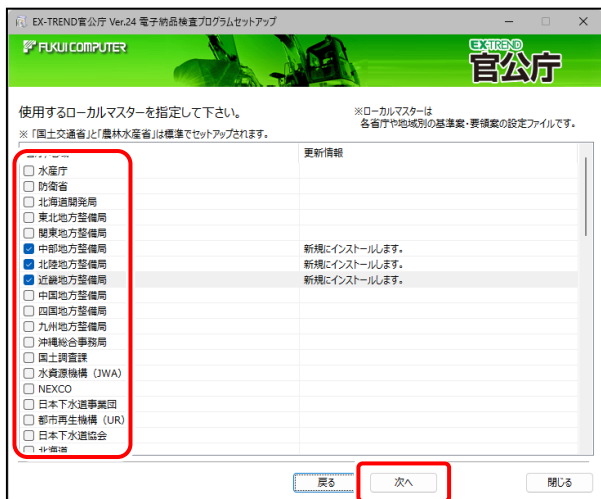
#### 【電子納品検査プログラムのパス設定】

電子納品検査プログラムが使用するフォルダーです。運用上で、各フォルダーが指定されている場合は、変更してください。

※ 電子納品検査プログラムを、新規でインストールする場合に 設定可。

(次ページへ続く)

ローカルマスターとは、各省庁や都道府県別に対応した基準案・要領案などの設定ファイルです。受発注や、納品される可能性のある、省庁や地域のチェックボックスをオンにします。設定を終えたら、[次へ] を押します。

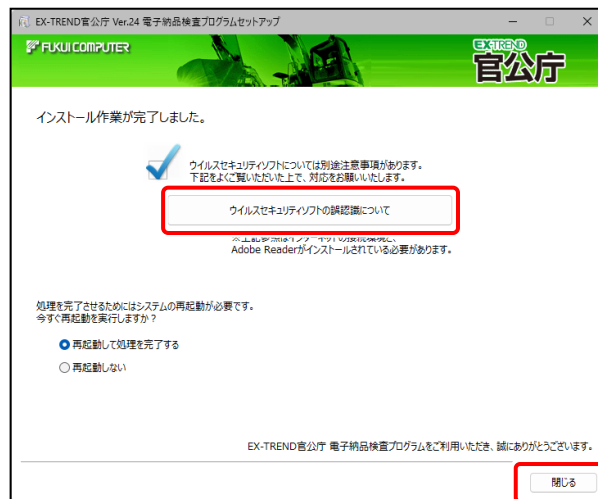


内容を確認して、[インストール] を押します。



プログラムのインストールが開始されます。

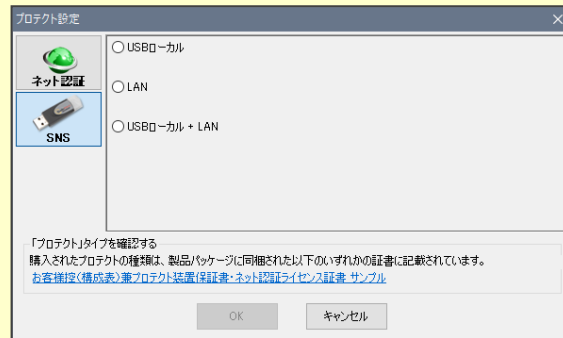
インストールを終えたら、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について] を確認して、[閉じる] を押します。再起動が必要な場合は、再起動します。



ウイルスセキュリティソフトの誤認識について  
ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、電子納品検査プログラムが正常に動作しない場合があります。誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。「検出の除外」の設定手順については、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]ボタンから表示される資料を参考にしてください。

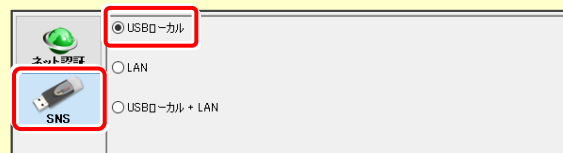
セットアップされたプログラムのバージョンは、各プログラムを起動後に、[ヘルプ] - [バージョン情報] コマンドで確認することができます。

USBプロテクトを交換した場合は、プログラムの起動時に「プロテクト設定」が表示される場合があります。

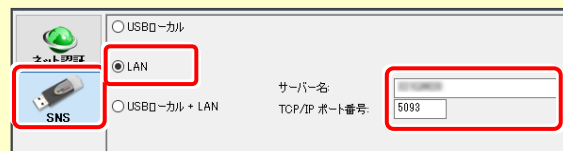


この場合、次のように設定して下さい。

- SNS-W（ローカル版）に交換した場合 → **【SNS】 - 【USBローカル】** を選択



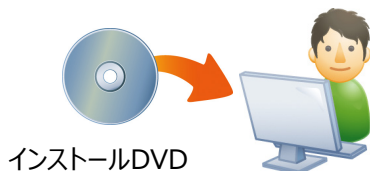
- SNS-LAN-X（LAN版）に交換した場合 → **【SNS】 - 【LAN】** を選択  
→ **【サーバー名】** に「SNS-LAN-X」を装着したサーバー名を入力



以上で【電子納品検査プログラム】のバージョンアップは、完了です。

## 【建設CAD】の更新

1. プログラムを更新するコンピューターに、「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面で、「建設CAD」を押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [INSTALL.EXE] を実行してください。

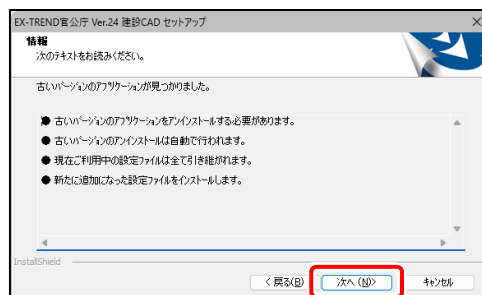
3. 表示される画面に従って、インストールを行います。



「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、「次へ」ボタンを押します。



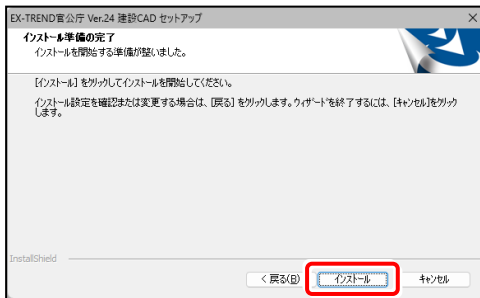
インストールするプログラムが表示されます。



(次ページへ続く)

▼

【インストール】を押すと、ファイルのコピーが開始されます。この処理は時間がかかる場合があります。



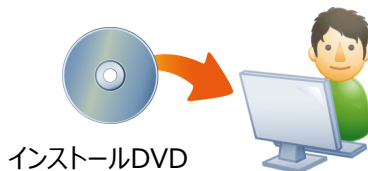
再起動のメッセージが表示された場合は、再起動してください。

セットアップされたプログラムのバージョンは、各プログラムを起動後に、【ヘルプ】 - 【バージョン情報】 コマンドで確認することができます。

以上で【建設CAD】のバージョンアップは、完了です。

## 【写真管理】の更新

1. プログラムを更新するコンピューターに、「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面で、「写真管理」を押します。

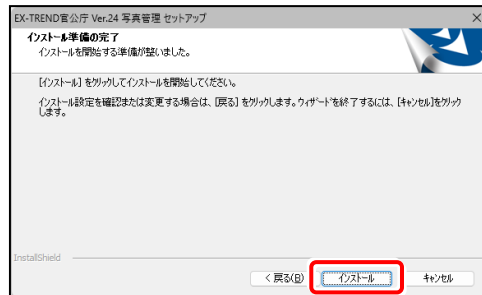
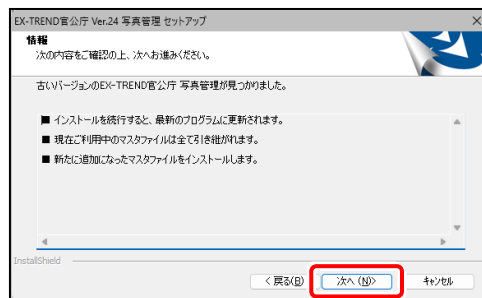


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [INSTALL.EXE] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、インストールを行います。



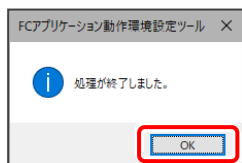
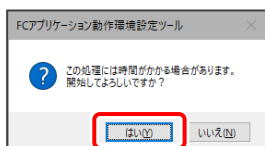
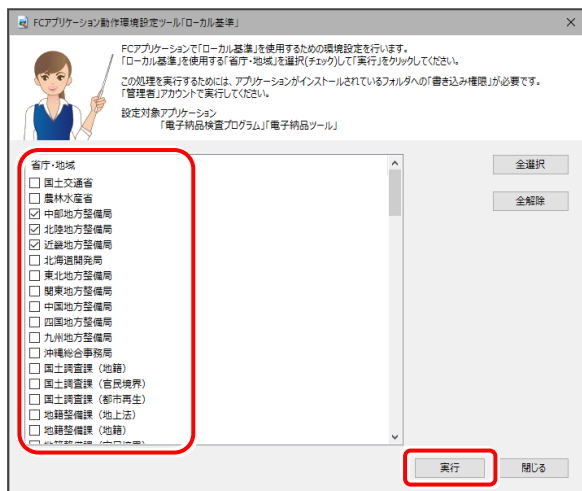
「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択します。



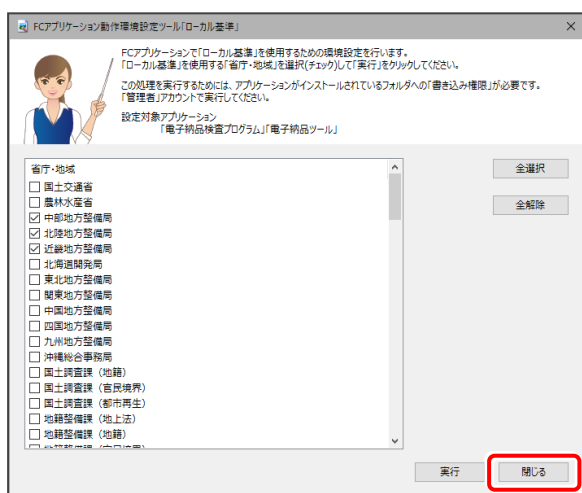
(次ページへ続く)



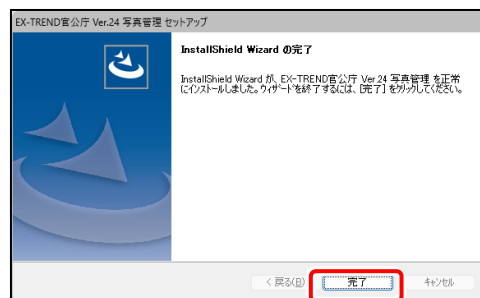
5. ローカル基準の環境設定をおこないます。  
使用される省庁・地域のチェックボックスをオンにし、  
[実行] ボタンを押します。



[閉じる] ボタンを押します。



6. [完了] ボタンを押します。



再起動のメッセージが表示された場合は、再起動してください。

セットアップされたプログラムのバージョンは、各プログラムを起動後に、[ヘルプ] - [バージョン情報] コマンドで確認することができます。

以上で【写真管理】のバージョンアップは、完了です。